

令和2年度 事業実施報告書

令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により長期間にわたり非常事態が続く中、関連対策事業の推進に努めるとともに地域に密着した社会福祉活動を展開し、地域福祉を増進しようとする本会の目的を達成するため、関係団体はじめ多くの方々の協力を得て各種事業に取り組み、一定の成果を収めることができたと考えます。ここにその事業実績を報告いたします。

1. 法人関係

(1) 正副会長会議（開催回数2回）

開催日	出席人数	主な案件
令和2年8月1日	3名	任期付職員の採用試験の可否について コロナウイルス流行に伴う今後の対応について
令和2年12月6日	4名	正規職員の採用試験の可否について コロナウイルス流行に伴う今後の対応について

(2) 理事会（開催回数4回）

開催日	出席人数	主な案件
令和2年6月4日	理事15名 監事2名 (書面)	1. 報告1 会長の職務執行状況報告 2. 専決1 就業規則の一部改正 3. 専決2 任期付職員の採用及び給与等に関する規程の一部改正 4. 専決3 会計年度・臨時職員の賃金その他勤務条件等に関する規程の制定 5. 専決4 無期転換臨時職員の賃金その他勤務条件等に関する規程の一部改正

		<ul style="list-style-type: none"> 6. 専決5 令和元年度第2回補正予算 7. 第1号 副会長の選任 8. 第2号 令和元年度事業実施報告 9. 第3号 令和元年度決算 10. 第4号 令和元年度泉南市共同募金会決算 11. 第5号 評議員選任・解任委員会運営細則の一部改正 12. 第6号 評議員候補者の選任 13. 第7号 評議員会の開催並びに案件
令和 2年 8月 27日	理事 10名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> 1. 報告1 会長の職務執行状況報告 2. 第1号 令和2年度街頭募金 3. 第2号 令和2年度共同募金・歳末たすけあい運動 4. 第3号 令和2年度歳末たすけあい運動募金事業実施要領 5. 第4号 令和2年度福祉バザー 6. 第5号 法人化40周年記念泉南市社会福祉協議会福祉大会 7. 第6号 評議員候補者の選任 8. 第7号 評議員会の開催並びに案件 9. その他 令和2年度歳末たすけあい運動歳末見舞金事業
令和 3年 2月 22日	理事 15名 監事 2名 (書面)	<ul style="list-style-type: none"> 1. 報告1 会長の職務執行状況報告 2. 報告2 歳末見舞金事業の決定報告 3. 専決1 給与規程の一部改正 4. 第1号 令和2年度第1回補正予算 (案) 5. 第2号 令和3年度事業計画 (案) 6. 第3号 令和3年度予算 (案)

		7. 第4号 令和3年度共同募金・歳末たすけあい運動の目標額（案） 8. 第5号 令和3年度泉南市共同募金会会計予算（案） 9. 第6号 評議員候補者の選任 10. 第7号 評議員選出区分別評議員数並びに評議員を選出する団体の選出 11. 第8号 評議員会の開催並びに案件
令和3年3月15日	理事 15名 監事 2名 (書面)	1. 第1号 役員等賠償責任保険契約の内容の決議

(3) 評議員会（開催回数3回）

開催日	出席人数	主 な 案 件
令和2年6月23日	23名	1. 専決1 就業規則の一部改正 2. 専決2 任期付職員の採用及び給与等に関する規程の一部改正 3. 専決3 会計年度・臨時職員の賃金その他勤務条件等に関する規程の制定 4. 専決4 無期転換臨時職員の賃金その他勤務条件等に関する規程の一部改正 5. 専決5 令和元年度第2回補正予算 6. 第1号 令和元年度事業実施報告 7. 第2号 令和元年度決算 8. 第3号 令和元年度泉南市共同募金会決算 9. 第4号 理事・監事の選任 10. 第5号 評議員選任・解任委員会運営細則の一部改正
令和2年9月8日	23名	1. 第1号 令和2年度街頭募金 2. 第2号 令和2年度共同募金・歳末たすけあい運動 3. 第3号 令和2年度歳末たすけあい運動募金事業実施要領

		4. 第4号 令和2年度福祉バザー 5. 第5号 法人化40周年記念泉南市社会福祉協議会福祉大会
令和3年3月12日	32名 (書面)	1. 専決1 給与規程の一部改正 2. 第1号 令和2年度第1回補正予算(案) 3. 第2号 令和3年度事業計画(案) 4. 第3号 令和3年度予算(案) 5. 第4号 令和3年度共同募金・歳末たすけあい運動の目標額(案) 6. 第5号 令和3年度泉南市共同募金会会計予算(案) 7. 第6号 理事・監事選出区分別理事・監事数並びに理事・監事を選出する団体の選出

(4) 監事会の開催 (会計監査)

令和2年5月20日に、令和元年度の事業実績報告並びに一般会計・共同募金会会計を監査した。また活動状況の把握のため、監事1名が理事会に毎回出席した。なお、指定管理事業を行ったことにより消費税等の納付義務が生じるため、税理士法人とも契約している。

(5) 評議員選任・解任委員会の開催 (開催回数3回)

開催日	出席人数	案件
令和2年5月29日	6名 (書面)	1. 評議員候補者の選任
令和2年8月27日	6名	
令和3年2月22日	6名 (書面)	

(6) 役員研修会

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため中止。

(7) 福祉と人権に関する取り組みの推進

市が開催する人権関係講座を理事・評議員・地区福祉委員・ボランティアに参加を呼びかけたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止のものあり。

(8) 法人化 40 周年記念福祉大会の開催

当初、令和 2 年 3 月 8 日（日）に開催予定であった福祉大会は、一旦延期して再開の時期を待っていたが、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため中止。

2. 財政関係事業

(1) 社協賛助会員会費

- ① 社協賛助会員への継続加入と新規加入の増強を図るため、各地区福祉委員会、関係団体等の協力を得て賛助会員募集を積極的に展開した。

区 分	30 年度	元年度	2 年度
会 員 数	4,269 名	4,074 名	4,031 名
賛 助 会 費	2,467,000 円	2,405,000 円	2,203,500 円
特別賛助会費	159,000 円	140,500 円	125,000 円
計	2,626,000 円	2,545,500 円	2,328,500 円

- ② 地域住民や、さまざまな分野の関係団体・組織等の参加により、社協の運営に対して意見を反映するため組織構成会員制度を導入した。

区 分	30 年度	元年度	2 年度
会 員 数	57 団体	53 団体	55 団体
組織構成会費	275,000 円	265,000 円	275,000 円

(2) 共同募金・歳末たすけあい運動

共同募金・歳末たすけあい運動は、各種団体の協力と地域住民の善意に支えられ、多額の実績をあげることができ、地域福祉の増進に寄与した。

区 分	30 年度	元年度	2 年度
共 同 募 金	3,344,986 円	3,269,277 円	2,976,088 円
歳末たすけあい運動	1,436,553 円	1,354,021 円	1,327,528 円

(3) 福祉バザー

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止とした。

区 分	30 年度	元年度	2 年度
寄 贈 物 品	2,385 点	2,021 点	—
収 益 金	287,280 円	334,100 円	—

(4) 善意銀行・各基金事業

① 善意銀行

金銭預託

区 分	30 年度	元年度	2 年度
件 数	2 件	0 件	0 件
寄 付 金 額	17,458 円	0 円	0 円

金銭払出

区 分	30 年度	元年度	2 年度	
件 数	2 件	2 件	2 件	ひとり親家庭義務教育入学祝金事業 災害活動用備蓄品購入
払 出 金 額	1,782,401 円	235,786 円	80,950 円	

② 福祉基金・ボランティア基金

区 分	30 年度		元年度		2 年度		基 金 累 計 額
福 祉 基 金	3 件	90,943 円	3 件	120,750 円	6 件	275,513 円	52,712,092 円
ボランティア基金	2 件	60,000 円	2 件	56,355 円	1 件	50,000 円	3,112,809 円

3. 地区福祉委員会事業

(1) 地区福祉委員長会（開催回数8回）

開催日	出席人数	主な案件
令和 2年 4月 21日	—	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
令和 2年 5月 19日	—	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
令和 2年 6月 16日	9名	小地域ネットワーク推進事業費（1期分）について 地区福祉委員会 活動助成金（1期分）について 新しい生活様式のもとでの地区福祉委員会活動について
令和 2年 7月 21日	8名	小地域ネットワーク推進事業費（2期分）について 地区福祉委員会活動助成金（2期分）について ボランティア体験推進事業費について 泉南市人権推進課より
令和 2年 9月 15日	8名	小地域ネットワーク推進事業費（3期分）について 地区福祉委員会活動助成金（3期分）について 地区福祉委員長研修会について 泉南市長寿社会推進課より
令和 2年 10月 20日	8名	11/5（木）地区福祉委員長研修会について 12/4（金）地区福祉委員研修会について
令和 2年 11月 17日	7名	12/4（金）地区福祉委員研修会について 泉南市人権推進課より

令和 3年 1月 19日	8名	令和2年度会員会費還元金について 令和2年度地区福祉委員会活動助成金決算・事業報告書について
令和 3年 2月 16日	9名	令和2年度小地域ネットワーク事業決算・事業報告書について 泉南市人権推進課より
令和 3年 3月 16日	8名	令和2年度小地域ネットワーク事業について

(2) 地区福祉委員長・委員研修会

「コロナ禍における今後の地区福祉委員会活動について」をテーマに、令和2年11月5日に市内の福祉委員長並びに委員を対象に実施。

(参加者：地区福祉委員長・委員 19名)

講師 大阪教育大学 新崎 国広 氏

(3) 地区福祉委員研修会

「これからの地区福祉委員会活動について」をテーマに、令和2年12月4日に市内の地区福祉委員を対象に実施。

(参加者：地区福祉委員 21名)

講師 佛教大学 福祉教育開発センター 金田 喜弘 氏

(4) ひとり親レクリエーション事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

(5) 小地域ネットワーク活動並びに地区福祉活動事業

市内9地区福祉委員会において、小地域ネットワーク活動や地域福祉活動に積極的な活動を展開した。

新家地区福祉委員会

個別援助活動（見守り・声かけ）	———	対象者 307 名	協力員 39 名	年間延回数 741 回
特別個別訪問	—————	対象者 152 名	協力員 39 名	
ふれあいサロン	—————	各区・自治会にて2回開催	参加者総数 111 名	
子育てサロン	—————	上村老人集会所にて6回開催	参加者総数 152 名	
地域福祉事業	—————	機関紙発行		

信達地区福祉委員会

個別援助活動（見守り・声かけ）	———	対象者 10 名	協力員 4 名	年間延回数 190 回
特別個別訪問	—————	対象者 393 名	協力員 70 名	
ふれあいサロン	—————	各老人集会場（2ヶ所）にて2回実施	参加者総数 78 名	
地域福祉事業	—————	ひとり暮らし高齢者友愛訪問		

東地区福祉委員会

個別援助活動（見守り・声かけ）	———	対象者 52 名	協力員 5 名	年間延回数 3,120 回
ふれあいサロン	—————	毎月第1土曜日に東信達老人集会場等にて5回実施	参加者総数 117 名	
		第2日曜日に童子畑老人集会場にて2回開催	参加者総数 22 名	

砂川地区福祉委員会

個別援助活動（見守り・声かけ）	———	対象者 10 名	協力員 5 名	年間延回数 90 回
ふれあいサロン	—————	毎月地区内の3地区で第1水曜日・第1土曜日・第3日曜日に実施	参加者総数 136 名	

子育てサロン	原則毎週火曜日の午前実施	参加者 395 名
	第2週の月曜日の午前、発達に不安のある親子を対象に実施	参加者 21 名
世代間交流	高齢者と小学生との交流事業として茶道教室を	
	毎月第1 第土曜日に開催	参加者総数 4 名
地域福祉事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	

雄信地区福祉委員会

個別援助活動（見守り・声かけ）	対象者 182 名	協力員 17 名	年間延回数 1,327 回
特別個別訪問	対象者 1,127 名	協力員 21 名	
ふれあいサロン	老人集会場にて1回開催	参加者総数 34 名	
子育てサロン	毎月 第4木曜日に男里老人集会場、第3水曜日に		
	浜区民センターにて開催	参加者総数 101 名	
世代間交流	高齢者と小学生・幼稚園児との交流会を3回開催	参加者総数 121 名	

樽井地区福祉委員会

個別援助活動（見守り・声かけ）	対象者 135 名	協力員 55 名	年間延回数 3,216 回
特別個別訪問	対象者 393 名	協力員 12 名	
ふれあいサロン	1回開催	参加者総数 53 名	
子育て支援	クリスマス会	参加者総数 42 名	
世代間交流	樽井小学校2・3年生に学用品進呈	参加者総数 167 名	
地域福祉事業	友愛訪問・機関紙発行		

鳴滝地区福祉委員会

個別援助活動（見守り・声かけ）	対象者 194 名	協力員 18 名	年間延回数 1,010 回
-----------------	-----------	----------	---------------

特別個別訪問	対象者 836 名 協力員 46 名
ふれあいサロン	鳴滝老人憩いの家・市場大発集会所にて 1 回開催 参加者総数 28 名
世代間交流	高齢者と保育園児・小学生との交流会を 2 回開催 子ども祭り・平和の集い 参加者総数 400 名
地域福祉事業	敬老会への協力・友愛訪問・記念品配布（ひとり暮らし・高齢者のみの世帯） 配食（ほしぞら&ふれあいハウス鳴滝）※コロナのため会食会は中止

西信達地区福祉委員会

個別援助活動（見守り・声かけ）	対象者 26 名 協力員 13 名 年間延回数 1,033 回
特別個別訪問	対象者 896 名 協力員 17 名
世代間交流	コロナのため菓子の配布 参加者総数 150 名

一丘地区福祉委員会

個別援助活動（見守り・声かけ）	対象者 6 名 協力員 3 名 年間延回数 245 回
特別個別訪問	対象者 220 名 協力員 45 名
ふれあいサロン	毎月第 1 土曜日に一丘老人集会場にて実施 参加者総数 131 名
ミニサロン	毎月第 3 土曜日に一丘老人集会場にて 6 回実施 参加者総数 135 名
うたごえ広場	原則毎月第 2・第 4 土曜日に一丘老人集会場にて歌を唄っての交流 5 回実施 参加者総数 71 名
世代間交流	高齢者と小学生との交流会を 2 回開催 （昔の遊び）参加者総数 91 名
子育て支援	一丘老人集会場にて乳幼児を持つ母子の交流、育児相談及び障害や発達 の気になる未就園児の親子の交流並びに育児相談は、コロナウイルス 感染症拡大防止のため中止

4. ボランティア関係事業

(1) ボランティア登録者数 114名 (10グループ)
104名 (個人) 合計 218名

(2) 総会・代表者会議・研修会

① 泉南市ボランティア連絡協議会 総会 (書面評決による 93名) 令和 2年 4月 20日

② 泉南市ボランティア連絡協議会 代表者会議 (4回)

開催日	出席人数	主な案件
令和 2年 7月 2日	13名	行事報告と予定・ボランティア研修会・イソシートキャンペーン 納涼祭のお手伝い・各グループの報告・ボランティア講座・すまいる発行・その他
令和 2年 9月 28日	12名	行事報告と予定・ボランティア講座・イソシートキャンペーン 各グループの報告・ボランティア連絡協議会・その他
令和 2年 11月 16日	12名	行事報告と予定・福祉バザー・ボランティア研修会・各グループの報告・ボランティア連絡協議会
令和 3年 2月 19日	12名	行事報告と予定・総会・ABCまつり・名簿の更新とボランティア保険 各グループの報告・新代表者選出

③ 研修会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(3) ボランティア情報誌発行・啓発事業

- ① 「ボランティアセンターだより」 全戸配布 年4回発行（5・9・11・2月） ◇ 広報編集委員会 18回開催
- ② ボランティアセンターに届いている派遣依頼を集約した「ボランティア通信すまいる」No.220～225 を随時、登録ボランティアと市内公共施設に配布
- ③ ボランティアセンターのホームページを開設、随時更新しPRを行った。(http://sennan-shakyo.or.jp/sennanvc/)

(4) 登録あつ旋事業

- ① ボランティアの活動、派遣等の相談窓口として、ボランティアセンターを毎週月～金曜日の午前10時から午後4時まで開設。ボランティアセンター当番（ボランティアアドバイザー）が午前・午後に交替で登録・相談・派遣依頼等の受付並びに需給調整を行った。
- ② ボランティアセンター当番（ボランティアアドバイザー）の交流は、令和3年3月25日（木）に開催。

(5) 各種講座

講座等名	開催日	参加人数	内容・講師
ボランティア講座	令和2年9月25日	15名	「ボランティアってなに？おもしろいの？」 講師 社会福祉法人 大阪ボランティア協会 青山 織衣氏
災害ボランティア研修会	令和2年11月24日	32名	「これからの災害について考えよう！」 講師 NPO法人 和泉防災ネットワーク

(6) ボランティアサロン・実行委員会

ボランティアの交流を図るため、ボランティア活動の紹介、楽しい企画などを盛り込んで開催。なお、登録ボランティアの中から実行委員会を設置して企画・運営を行った。

開催日	参加人数	内容
令和 2年 9月 14日	11名	「エコクラフトで作るお菓子入れ・ボトルキャップのミニ針山作り」 講師 ボランティアサロン実行委員
令和 2年 12月 7日	—	「ヨガを楽しく体験」 講師 鈴木 恵美子氏 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(7) あいぴあサロン

毎週金曜日の 10 時～12 時まで、あいぴあ泉南 3 階ヘルパー室で、地域のお年寄りの憩いの場として実施。手芸品等の作成やボランティアとの交流を深めた。(延参加者：93 名)

(8) おもちゃの病院の開設

毎月第 4 土曜日の午前 10 時～午後 3 時まで、あいぴあ泉南 1 階社会適応室で実施。(延利用者数：239 名)

(9) ココロのふれあいの集い

毎月第 1・3 土曜日の午前 10 時～午後 3 時まで、NPO 法人はあとの会の協力のもと、いろいろな世代の方が気軽に話せ交流できる場所の提供を目的に実施。(延利用者数：98 名)

(10) 福祉教育協力校事業

子供のころから福祉への理解と関心を高めることを目的に、社協単独補助事業として実施したもので、当事業の活用により市内 10 小学校すべてが、各地区福祉委員会との連携のもと福祉体験活動や地域との交流等を深めた。

学校名	福祉体験活動	その他の活動
新家	命と性の学習	募金活動（全校） 支援学校児童や就学前施設の子どもたちとの交流
新家東	あいさつ運動を推進し、明るい社会づくりに努める。 高齢者と障がい者のふれあい活動を通して、その経験や体験談を聞く等生きた知識を得る機会とする。 高齢化社会を踏まえ、地域の高齢者や認知症理解を深めるとともに、具体的実践力向上をめざし交流する。	地域の公共施設の整備への協力を通して、奉仕の精神を養う。 各種の募金活動への参加により、社会参加することの意義を体験的に学ぶ 学校行事で高齢者との交流
信達	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	安全指導活動（通年）・募金活動 異校種（支援学校・中学校）との交流 キャリア教育に関わる活動 放課後(地域の先生)事業(通年)
東	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	昔遊び

砂川	地域の高齢者の方々から1年生担任に指導をいただく	ウサギ飼育方法指導 獣医師会より来校 米づくり体験指導（地域ボランティア） 砂川地区福祉委員会との連携・交流 学校クラブ活動（将棋・家庭科）交流 人権講演会の実施 校門受付員、安全パトロール員さんへのお礼
雄信	聴覚障害者との交流 高齢者との交流	伝承文化(盆踊り・男里ソレーザ)の継承と発表 校区内清掃美化活動・募金活動 敬老の日の行事への参加・昔遊びの継承 外国の方との出会い
樽井	挨拶運動を推進し、明るい社会づくりに努める。	地域の公共施設の維持に協力し、奉仕の精神を養う 各種募金活動への参加により社会参加の意義を深める。 小学校の参観・小学生と地区福祉員とでまち探検
鳴滝	地域の方との交流 総合学習	平和学習
西信達	車いす体験・アイマスク体験・高齢者疑似体験	地域の清掃美化運動・地引網体験

<p>一丘</p>	<p>高齢者との交流（学習発表会への招待・昔遊び等） 障害者の方との交流</p>	<p>伝承遊び・季節遊び等の交流 地区福祉委員会との世代間交流 安全指導活動(青色パトロール活動) 校内美化集会活動（日常） 支援学級(ひまわり)との交流 体験入学（6年生の中学授業・クラブ体験）</p>
-----------	--	--

(11) 関係機関との連携

大阪府社会福祉協議会や大阪府市町村ボランティア連絡会（監査）の会議、市ABC委員会等の会議に参加。
また泉州ブロックボランティア連絡会（泉州ブロックボランティア交流会）等に参加し交流を深めた。

(12) 各グループ活動状況

No	グループ名	主 な 活 動 場 所 ・ 内 容	延活動人数
1	点訳サークル 「風」	点字の研修と点訳（依頼 市：イベントプログラムやチラシ 社協：「社協せんなん」・「ボランティアセンターだより」 新しいプリンターの使い方・担当決め	41名
2	駅前清掃 「さわやか」	新家駅・和泉砂川駅・樽井駅周辺の清掃、花植え ABC委員会花と自然事業部会議出席	砂川 51名 樽井 86名 新家 55名
3	「泉南おもち ゃの病院」	こわれたおもちゃの修理	56名

4	保育 「ダンボの会」	子ども総合支援センター保護者会研修会時のきょうだい保育	45名
5	訪問 「そよ風」	高齢者関係施設での歌体操、紙芝居、ハーモニカ演奏、フラダンス等 ※定例及びイベントは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	—
6	手話サークル 「虹」	手話の学習、泉南市聴言障害者部会との交流	128名
7	紙芝居 「拍子木」	図書館かみしばい会、大型紙芝居等製作、高倉団地文庫の会	85名
8	外出介助 「ふれあい」	入所者の方々のお買い物のお手伝いやお話相手 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	—
9	ミニイベント 「ぽぷり」	あいぴあサロン運営（ラジオ体操・小物作り）	45名
10	音訳 「あいうえお」	「社協せんなん」・「ボランティアセンターだより」を音訳	20名
運 転		移送サービスの運転手	11名
社協高齢者給食		月1回(6月～9月は除く)の社協高齢者給食と年末におせち料理の配送	54名
ボランティアセンター相談員		ボランティアセンター相談窓口での登録・相談・派遣依頼等の受付	205名
そ の 他		個人ボランティア 傾聴、小物づくり・あいぴあ花植え	100名
年 間 延 活 動 人 数			982名

5. 障害者相談支援事業（市受託事業）

地域の障害者から様々な相談を受け、必要な情報提供を行うことにより、地域における生活を支援し、自立と社会参加の促進を図るために実施。特に障害者自身がカウンセラーとなって、実際に社会生活上必要とされる心構えや生活能力の習得に対する個別的援助・支援を行った。

① 相談援助事業（内 訪問件数：241件、同行件数：11件）

区 分	30年度	元年度	2年度
福祉サービスの利用等についての援助	1,561件	1,321件	1,172件
社会資源を活用するための援助	74件	191件	229件
社会生活力を高めるための援助	782件	907件	506件
計	2,417件	2,419件	1,907件

② ピアカウンセリング事業

区 分	30年度	元年度	2年度
肢 体	11件	11件	6件
視 覚	12件	11件	9件
聴 覚	27件	20件	9件
計	50件	42件	24件

③ 広報紙の発行

- 1) 広報紙「社協せんなん」・「ボランティアセンターだより」の音声版を社協登録朗読ボランティアの協力のもと郵送した。(利用者：3名)
- 2) 広報紙「社協せんなん」・「ボランティアセンターだより」の点字版を社協登録ボランティアグループ「風」の協力のもと郵送した。(利用者：3名)

④ 体験用具の貸出事業

市内の小中学校及び地域へ、体験セット等の貸出を行った。

区 分	30 年度	元年度	2 年度
擬似体験セット・点字器車イス体験セット・アイマスク	22 件	12 件	6 件

⑤ ピアカウンセラー・職員の講師派遣

対象地域の小学校等からの要請により講師として派遣を行った。

派 遣 先	派遣回数
新家東小学校 4 年	1 回

⑥ 交流会事業

地域の障害者との交流と社会参加を目的に実施。

行 事 名	実 施 日	参加者
聴覚障害者茶話会	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	—
肢体障害者茶話会（ゆんたくカフェ）	令和 2 年 12 月 16 日	3 名
	令和 3 年 3 月 17 日	3 名

⑦ 阪南市泉南市岬町障害支援区分認定審査会委員の委嘱

泉南市長より阪南市泉南市岬町障害支援区分認定審査会委員の委嘱を受け、障害支援区分に関する審査判定及び 2 市 1 町の支給要否決定を行う審査会に職員を派遣した。（審査会出席回数：6 回）

⑧ 泉南市自立支援協議会

泉南市に居住する障害者が地域で安心して生活できるよう保健・医療・福祉・教育・就労等各種サービス提供に

ついて総合的に調整し連携することを目的とした泉南市自立支援協議会事務局運営に参画。また泉南市長より全体会議の委嘱を受け会議に職員を派遣した。(事務局会議：10回)

⑨ 障害支援区分認定調査事業

泉南市より委託を受け、障害支援区分認定調査を実施した。(認定調査件数：36件)

⑩ サービス等利用計画の作成

計画相談支援の利用を希望する障害者に対し、サービス等利用計画を作成した。

区 分	30年度	元年度	2年度
年度末契約者数	27名	26名	32名
サービス等利用計画成件数	29件	31件	38件
モニタリング件数	33件	34件	42件

6. 日常生活自立支援事業 (府社協受託事業)

認知性高齢者・知的障害者・精神障害者等が地域で安心して生活ができるように、各関係機関との連絡調整・ケース検討会議等を開催し、福祉サービスの利用援助・日常的金銭管理サービス、財産保全サービス等を実施。

区 分	30年度	元年度	2年度
相 談 件 数	1,098件	1,042件	917件
年度末契約件数	67件	70件	70件
生活支援員活動件数	5,633回	5,798回	5,844回

7. 地域福祉対策事業

(1) 当事者組織育成事業

- ① 「明日へつなぐ会」に対して援助・助成することにより、メンバー及び介護等に関心のある方々に対して情報提供や問題提起を図ることができた。 会員数 正会員 29人
- ② 「学校に行きたがらない子を持つ親の会 フラワーズ」に対して、活動場所の提供をすることにより、活動の援助を行った。

(2) 移送サービス事業

福祉有償運送事業として市内の車イス等での生活で移動が困難な方への移送サービス事業を実施。

区 分	30年度		元年度		2年度	
	利用者数	年間延利用回数	利用者数	年間延利用回数	利用者数	年間利用回数
移送サービス事業	3名	21回	2名	14回	3名	11回

(3) ひとり暮らし高齢者給食サービス事業

毎月1回第3火曜日（6月・7月・8月・9月は休み）に、市内65歳以上の介護保険制度下における特定高齢者・要支援・要介護認定を受けているひとり暮らし高齢者の方に昼食として配食。

区 分	30年度	元年度	2年度
年間延配食数	891食	821食	839食

(4) ひとり暮らし高齢者おせち料理事業

令和2年12月30日に市内70歳以上のひとり暮らし高齢者におせち料理を配食。（自己負担2,000円）

区 分	30年度	元年度	2年度
配 食 数	829食	823食	873食

(5) 寝たきり高齢者見舞品事業

12月末に市内65歳以上の寝たきり高齢者に敷パットを見舞品として贈った。

区 分	30年度	元年度	2年度
配布人数	13名	9名	15名

(6) 歳末見舞金事業

市内の障害者団体（泉南おもちゃライブラリー・フラワーズ）に歳末見舞金を贈った。

(7) 車イス貸出事業

車イスの貸出を社協広報等でPRし、貸出を行った。（利用料：月100円）

区 分	30年度	元年度	2年度
年間延貸出件数	70件	52件	47件

8. 総合対策事業

(1) 健康増進事業

- ① グラウンドゴルフ大会 令和2年11月18日俵池グラウンドにて実施。（参加者：98名）
- ② ハイキング 春は新型コロナウイルス感染症拡大のため中止
令和2年11月10日 参加人数 19名 ボランティア人数 8名
信太山駅－佐竹ガラス－信太森神社（葛葉稻荷神社）－聖神社－惣ヶ池公園－
蔭涼寺－黒鳥山公園－西福寺－熊野古道・小栗街道－泉井上神社－和泉府中駅

9. 貸付事業（府社受託事業）

低所得世帯に対する更生援助対策として民生委員児童委員協議会の協力により、生活福祉資金・総合支援資金・緊急小口資金

の適正な運用と、償還対策に取り組んだ。

① 生活福祉資金（2年度 償還完了6件 ・ 免責決定0件）

区 分	30年度	元年度	2年度
貸付件数	4件	9件	20件
貸付金額	1,540,000円	5,956,000円	7,556,000円
年間相談件数	44件	63件	60件
3月末取扱件数	124件	125件	139件

② 総合支援資金（2年度 償還完了2件 ・ 他市社協へ移管0件）

区 分	30年度	元年度	2年度
貸付件数	0件	0件	0件
貸付金額	0円	0円	0件
年間相談件数	9件	2件	7件
3月末取扱件数	60件 (内離職者支援資金14件)	58件 (内離職者支援資金13件)	56件 (内離職者支援資金13件)

③ 臨時特例つなぎ資金

区 分	30年度	元年度	2年度
貸付件数	0件	0件	0件
貸付金額	0件	0件	0件
年間相談件数	0件	0件	0件
3月末取扱件数	6件	6件	6件

- ④ 緊急小口資金（平成 27 年度で小口生活資金廃止・平成 28 年度より緊急小口資金へ移行）
（2 年度 緊急小口資金 償還完了 0 件 ・ 小口生活資金 償還完了 0 件）

区 分	30 年度	元年度	2 年度
貸 付 件 数	1 件	0 件	1 件
貸 付 金 額	100,000 円	0 円	100,000 円
年間相談件数	15 件	6 件	6 件
3 月末取扱件数	24 件（小口生活資金） 1 件（緊急小口資金）	23 件（小口生活資金） 0 件（緊急小口資金）	23 件（小口生活資金） 1 件（緊急小口資金）

- ⑤ 緊急小口資金（新型コロナウイルス感染症特例）

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入が減少・失業した人のいる世帯に対し生活資金の貸付を行った。

<令和 2 年度>

申込受付件数	835 件	申込受付金額	155,200,000 円
--------	-------	--------	---------------

- ⑥ 総合支援資金【生活支援費】（新型コロナウイルス感染症特例）

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯に対し、生活資金の貸付を行った。

<令和 2 年度>

区 分	初回及び延長申込分	再貸付申込分	合 計
申込受付件数	771 件	339 件	1,110 件
申込受付金額	624,710,000 円	255,300,000 円	880,010,000 円

※⑤及び⑥の貸付制度については、審査中の案件が含まれていることから、数値を確定できないため、申込受付件数及び金額表記とした。なお、令和 3 年度においても当該貸付制度は継続している。

10. 総合相談事業

(1) 心配ごと相談所（毎週木曜日・午前中延 49 日開設）

民生委員児童委員協議会と保護司会の協力のもと、住民の日常生活のあらゆる相談に、気軽な相談機関として適切な助言・指導又は援助を目的に開設。

	30 年度	元年度	2 年度
相談件数	14 件	7 件	16 件

(2) 高齢者・障害者等住宅改造相談（毎月第 3 月曜日 13 時 30 分～16 時 30 分）

高齢者・障害者を対象に 1 級建築士が住宅の建築や改修の相談に応じ改修方法や制度の紹介を行った。

	30 年度	元年度	2 年度
相談件数	1 件（うち訪問 0 件）	2 件（うち訪問 1 件）	1 件（うち訪問 0 件）

11. 啓発・宣伝事業

(1) 広報発行状況・広報編集委員会（開催回数 4 回）

広報発行月・発行部数	編集委員会開催日・参加人数
第 136 号 令和 2 年 5 月 1 日付発行 23,200 部	令和 2 年 3 月 10 日 5 名
第 137 号 令和 2 年 9 月 1 日付発行 23,200 部	令和 2 年 7 月 13 日 6 名
第 138 号 令和 2 年 11 月 1 日付発行 23,200 部	令和 2 年 9 月 2 日 7 名
第 139 号 令和 3 年 2 月 1 日付発行 23,200 部	令和 2 年 12 月 7 日 8 名

- (2) ホームページを開設、随時更新しPRを行った。(http://sennan-shakyo.or.jp/)
- (3) 心配ごと相談所の開設並びに高齢者・障害者等住宅改造相談事業を市広報によりPRした。
- (4) 日常生活自立支援事業・障害者相談支援事業（せんなんピアセンター）等のチラシを作成しPRした。

12. 泉南市社会福祉協議会福祉施設連絡会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止